



The Y's Men's Club of Kyoto  
**ZERO**  
since 2010

2

2021  
February

2月10日発行  
第11巻 第8号 通巻122号



**Bulletin**

CHARTERED 2010

◆今月の聖句 新約聖書 マルコによる福音書 4章 30～32節

「神の国を何にたとえようか。どのようなたとえで示そうか。それは、からし種のようなものである。土に蒔くときには、地上のどんな種よりも小さいが、蒔くと、成長してどんな野菜よりも大きくなり、葉の陰に空の鳥が巣を作れるほど大きな枝を張る。」

主  
題

- |                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| クラブ会長 《山田 維久仁 (京都 ZERO)》 :        | 「人」<br>“VALUES EXTENSION AND LEADERSHIP”                                |
| 国際会長 《Jacob Kristensen (デンマーク)》 : | 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」<br>スローガン “TRUST IN THE RIVER OF LIFE” 「命の川を信じよう」 |
| アジアエリア会長 《David Lua (シンガポール)》 :   | Make A Difference! 「変化をもたらそう」<br>スローガン “INSPIRE” 「奮い立たせよう」              |
| 西日本区理事 《古田 裕和 (京都トゥービー)》 :        | 主題 “Let's do it now !”<br>副題 “2022 に向け誇りを持って All is well.”              |
| 京都部部長 《中村 隆司 (京都ウエル)》 :           | 「人生は一度きり」 ～出会いから全てが始まる～   |



CS 委員長として 五十嵐 新太

第11期地域奉仕・環境事業委員長をさせていただいている五十嵐です。  
今期はコロナウイルスの影響で、事業の自粛、中止と続き、人と会って喋る事も制限され普段の生活にもかなりの変化が出てきています。

上半期事業としては府立医大子供病院送り火鑑賞会も中止で実際には日向大神宮環境維持サポート境内掃除だけでしたがたくさんのメンバーに参加していただきました。やはり人が集まると活気が出てワークが楽しく捗るので参加者を集う声掛けは大切と感じました。今期もメンバーが徐々に増えてきて活気が出てきています。

ZEROメンバーとリモートを通じて委員会で話したり役員会で会って話すだけでホッとしたりします。

コロナによって人との繋がりや絆の大切さが浮き彫りになった今、CSの活動も同じだと言えます。

人とのコミュニケーションをとりながら、まだまだ先の見えない世の中ですが、CS事業を通じて今しか出来ない何かを、ZEROで何が出来るのかを考えて行きたいと思っています。



# 新年のあいさつ

第 11 期会長 山田 維久仁

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
前期の終わり頃から始まった新型コロナウイルスの感染拡大はさらに深刻さを増し、日に日に身近な所まで来ている様な気がします。  
二回目の緊急事態宣言も発せられましたが、コロナ対策を万全にし、with コロナで頑張っていくしかありません。周りの状況は変わりませんから、自分を変えて行くしか無いですよえ笑。  
コロナ前は集まって食事をしたり笑ったりするのが当たり前でしたが、なんて有り難い事だったかと気づかせて頂きました。  
本年の干支は「辛丑」。「辛」は辛く大変な出来事を乗り越えて全く異なるステージへ移行する状態を指し、「丑」は協力して結び付きが強くなることを意味しています。  
10周年を迎えた ZERO クラブが新たな成長ステージへの道を切り開くような明るい一年になる事を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。  
本年も宜しくお願い申し上げます！

## 第 1 例会「新年例会」

1 月 11 日(月曜日・祝)

2021 年 1 月 11 日(月祝)に「新年例会」がメンバー 13 名の参加で、zoom で開催されました。当初は新しく年が明けて最初の例会ということもあり、いつもの例会開催場所ではなく白河院という岡崎にある静かな場所で、メンバーが顔を合わせてお食事をしながら開催する予定でしたが、昨年未から新型コロナウイルス感染者数急増の記事が色んなメディアで報じられていました。さらに首都圏では緊急事態宣言が再び発令され、京阪神の行政機関からは政府に対して発令の要請がされようとしているタイミングでした。  
なので、直前に開催された役員会で出席者全員に新年例会を開催するか否か自身の考えを確認したところ、コロナ対策をしっかりとすれば白河院で通常開催してもいいのではという前向きな意見も多数ありました。  
ですが、白河院の方も大人数の予約のキャンセルを快く受けていただいたこともあり、国内情勢、国民世論などを考慮し、急遽、白河院での開催を中止し zoom で開催することに。  
ということで、新年早々、出鼻を挫かれる、いや！へし折られてのスタートとなりました。そんな状況にも関わらず、新年ということもありみんなの顔を見たい！お話をしたい！という熱い思いを持った多くのメンバーがそれぞれのパソコンやスマホの前に集まりました。  
例会自体は、ログインする際にメンバーの笑顔と元気のいい新年の挨拶が繰り広げられ、会長の挨拶から始まり点鐘と通常の例会と変わらない内容から始まりました。  
メインプログラムは、メンバーの近況報告、コロナ騒動で各自の事業に対する影響、コロナ騒動の期間中に新しく始めたことをそれぞれに発表するというものでした。  
そこで感じたのは、ほとんどのメンバーが世間で言われているほどにコロナ騒動の影響を受けておられなくて、さすが京都 ZERO クラブのメンバーは強いなー、といい刺激をいただきました！ここにきて東京オリンピックの開催中止の声がやっと聞こえてきました。そして今年夏場過ぎにコロナ騒動が突然終焉を迎えるようなとも言われています。  
兎にも角にも、コロナ騒動のようなものに振り回されことなくメンバーが気にせず顔を合わせることのできる日が 1 日でも早く来るといいですね！

南方 亮介

## 【第20回 10周年記念事業 ZERO キャビン ACT ワークに参加して。】

1月10日、2021年初、そして記念すべき第20回の記念 ACT ワークに参加しました。と言っても諸々の事情で11時を過ぎての参加となりましたが、到着時にはキャビンのドアの取り付け工事が終了し一段落、みんなで記念撮影というところで、滑り込みの撮影参加となりました。

翌日計画されていた皆で集まったの新年例会が中止となったこともあってか、とてもたくさんのメンバーの参加で、にぎやかで活気のあるワークとなりました。新入会の地野ワイズも早速の参加、ワークを楽しんで下さいました。

当日は寒波厳しく、じっとしていると足先から縮み上がるような冷たさでしたが、焚火で暖を取りながら、昼食にはお餅パーティーを楽しみました。炭火で皆が持ち寄ったお餅を焼き、準備していただいた大根おろしや海苔、黄な粉などおいしくいただきました。山田会長はじめ若者は食べる！食べる！（笑）焼いても焼いても気持ちのいいくらいどんどんなくなります（笑）高倉ワイズが準備してくださったお澄ましのお雑煮仕立ても大人気！冷えた体が温まりほっこりできました。

後半は外回り、特に階段部分の仕上げワークでした。重い砂袋やセメント袋を下からキャビンまで担ぎ上げる作業等、若いメンバーが大活躍！セメントと砂を混ぜ合わせて階段基礎部分に流し込んだり、ステップの板を張ったりと普段では経験できない作業にメンバーもワークを楽しみました。

キャビンは屋根も完成、窓枠・ドアも設置完了、外回りも階段を含め着々と完成に向かって作業が進んでいます。みんなの協力でこんな素晴らしいことができるということが実感でき、素敵なワークだなとつくづく思います。計画から諸々の準備、毎回の段取りから手配等、山田会長はじめ宮越ワイズ・竹園ワイズ・高倉ワイズ等毎回参加のメンバーに感謝したいと思います。参加してもなかなか十分な働きはできず申し訳ありませんが参加することでワークを楽しませてもらっています。ZERO メンバー全員の力の集結で素晴らしいキャビン完成に向けてあと一息頑張りましょう！

西村 寛子



2021年1月10日、京都 YMCA リトリートセンターにて10周年記念 ACT 事業を行いました。昨年からのキャビンの建設をしています。10日はドア、床、階段下の生コン作業でした。ドアは楔などを用い微調整し枠にぴったりと合う様に設置しました。床は梁がかかっている状況の上にシートを貼るので落ちないようにしながらの作業は想像よりも大変でした。生コン作業では駐車場から20kg程ある砂やコンクリ、水を運び、寒い日でしたがみんな汗を流しながら作業しました。生コンを入れる際は均等に空気を抜く様にするなど沢山の工夫がありました。家作りはこうしてできるのかと事業を通じて建設関係の方の凄さと大変さを実感する事業でした。また、とても寒い中でしたが持ち寄ったお餅を焼いて食べ、交流を深めながらの作業はあっという間に時間が過ぎ、終わった頃には疲労感はありましたがとても達成感のある充実した ACT 事業でした。今後も難しい作業がありますが少しずつ完成するキャビンを見るととてもワクワクし次の事業が待ち遠しいメンバーもいらっしゃるのではないのでしょうか？次回以降の ACT 事業もよろしくお願い申し上げます。皆様、お疲れ様でした。

室岡 大介



## 債権回収が円滑になるかも!?

取引先が支払いをしてくれないというときに、裁判をして判決を取得しても任意に支払いをしてもらえず回収できないことがあります。そういう場合、相手方の預貯金口座や不動産に対する強制執行をしなければなりません。ところが、預貯金口座の強制執行をするには相手方名義の銀行名だけでなく支店名まで特定しなければなりません。支店名がわからないときに令和2年4月1日の改正で第三者からの情報取得手続という制度が新設され、裁判所を通じて預貯金口座の情報を取得できるようになりました。回収の見込みが低いときに思い出してください。

## 強調月間

TOF CS FF

一人一人の思いが、環境を守り、命を救います。全ての献金を忘れずに、ご協力をお願いいたします。

藤好基子 地域奉仕・環境事業主任（大阪なかのしまクラブ）

## YMCA NEWS

## 1. インターナショナルチャリティーラン申込み締切を延長しました。

大会日程：2021年1月16日（土）～31日（日）

申込締切：2021年1月25日（月）※当初案内から延長しました。

心身に障がいのある子どもたちのためのチャリティープログラムです。

今年は「パーチャルラン」！みんなで走って歩いた距離をつなげて東海道五十三次（493km）走破をめざします。

申込：こちらのQRコードからアクセスして必要事項を入力してください。



お問合せ：インターナショナルチャリティーラン事務局（TEL）075-231-4388

## 2. Amazon「みんなで応援」プログラム 京都YMCAへのサポートをお願いします

Amazon「みんなで応援」プログラム



京都YMCAの保育園やアフタースクールでは、コロナ禍でも、子ども達が心豊かに楽しく過ごせるよう、工夫を凝らしながら、環境の整備に努めています。子ども達が必要としている遊具を京都YMCAのほしいものリストにまとめました。

京都YMCAのほしいものリスト





### HAPPY BIRTHDAY

2月 2日 加藤 滋一  
2月 13日 佐古田 正美



### HAPPY ANNIVERSARY

2月 7日 佐古田 正美&リサ



1月例会出席		
	第1例会	第2例会
メンバー	13名	新型コロナウイルス ウィルス感 染防止のた め中止
メネット	0名	
コメット	0名	
ゲスト	0名	
月間出席者 18/34名	月間出席率 52.9%	

ニコニコ	
1月	0円
累計	84,000円

ファンド	
1月	17,000円
累計	266,862円

#### 2月事業予定

- 1日(月曜日) 役員会  
(ZOOM)
- 4日(木曜日) 第1例会「TOF. 半期総会」  
(ZOOM)
- 7日(日曜日) 10周年記念 ACT 事業  
(京都 YMCA リトリートセンター)
- 18日(木曜日) EMC 事業「第4回 ZERO 経営塾」  
“起業からの事業継承～人生のターニングポイント”  
講師 株式会社アンビエンス  
代表取締役 堂脇 武氏  
(ZOOM 19時～)
- 28日(日曜日) 10周年記念 ACT 事業  
(京都 YMCA リトリートセンター)

#### 3月事業予定

- 1日(月曜日) 役員会  
(京都 YMCA 三条本館)
- 11日(木曜日) 第1例会「ゲストスピーカー例会」  
講師 奥村 幸治氏  
演題 「一流選手、一流の指導者の考え方と行動から学ぶ組織マネジメント」  
(ホテル日航プリンセス京都)
- (日時未定) 10周年記念 ACT 事業  
(京都 YMCA リトリートセンター)



#### IBC・DBC 締結クラブ

I B C . . . Kaimuki Y Service Club (Hawaii)

D B C . . . 阿蘇ワイズメンズクラブ (熊本)

長浜ワイズメンズクラブ (滋賀)

#### 編集後記

奥村 悟

あっという間に1月も過ぎ、如月を迎えました、気温の低い日が続くかと思えば、雨が降り続いたり相変わらずの天候不順、それでも梅の花の蕾もふくらみ、春の訪れが近づいているのを実感出来、再び緊急事態宣言が発令され、沈みがちな気持ちが和みます。

花咲き乱れる春の訪れが待ち遠しいですね。